

# 令和8年度 部の運営方針書

総務部

## 1 部の運営方針

### 【部の使命】

災害に強いまちづくりを推進するために、防災体制の確立及び防災力の強化・充実を図るとともに、持続可能な行政マネジメントを実践し、安定的な行政サービスの提供を行うために、将来を見据えた組織体制の構築や人材の確保・育成、良好な職場環境の整備、公平・公正な行政運営、公共施設等の最適配置に取り組みます。

### 【部の目標】 令和8年度に重点的に取り組む事項・概要

#### ①災害に強いまちづくりの推進

- ・地域における率先避難の取組や、避難行動要支援者の支援を進めることにより、災害時の「逃げ遅れゼロ」の実現を目指します。
- ・自主防災組織の主体的な取組を支援することにより、自助・共助による地域防災力の向上を図ります。

#### ②適正な定員管理と人員配置及び人材育成

- ・中長期的な採用計画に基づき定員管理の適正化を図るとともに、効果的な人員配置を検討します。
- ・人材育成基本方針に基づき、自己啓発、職場研修及び職場外研修を計画的に実施し、職員の人材育成と組織力の向上に努めます。

#### ③公平・公正な行政運営の推進

- ・公平かつ公正な市政運営を確保するための体制を整備し、法令遵守及び高い倫理観に則って業務を遂行することで市政に対する市民の信頼を確保します。
- ・統一的な文書管理を実現し、公文書の適切な管理を行うとともに、市が保有する公文書、個人情報及び行政情報の適切な取扱いの確保を図ります。

#### ④安定した行政基盤の整備と物価高騰対策

- ・本庁舎の維持・修理を適切に行い、市民が安心して利用できる環境を整えます。
- ・公用車の適正管理を行い、安全運転の推進に努めます。
- ・物価高対策として市独自の給付を実施し、対象者への迅速な案内と給付手続きを行います。

#### ⑤公共施設等総合管理の推進

- ・公共施設等総合管理計画「周南市公共施設再配置計画」の10年見直しを行い、財政負担の軽減・平準化及び施設配置の最適化に資する計画改訂案を作成します。
- ・鹿野総合体育館等の特定天井などの耐震診断の実施や、居守迫・助三地区給水施設の居守迫地区配水管の布設替え工事を実施します。

### 【行政経営への取組】

- ・自助や共助の力を活かすためのネットワークや自立と協働の地域づくりの仕組みの構築を進めるとともに、防災分野におけるICT等先端技術の活用を図ります。
- ・多様化・高度化する市民ニーズに対応し、将来にわたり安定的な行政サービスを提供するため、計画的な職員確保や定員の適正化、職員研修の実施、ワーク・ライフ・バランスの推進、職場環境の整備に取り組みます。
- ・議案のペーパーレス化によるコスト削減や法制支援システムの活用による正確かつ効率的な法制事務の執行、郵便料金計器導入による業務の効率化及び郵便割引制度の活用、電子決裁徹底によるペーパーレスの継続実施及び執務室・書庫スペースの確保に取り組みます。
- ・行政手続の簡素化を図るための例規の整備・コスト削減、事務の効率化のほか、公用車のリース化を進め、維持管理のコストの予測可能化とリスクの軽減、業務フローの見直しにより、ITツールを活用した効率化と時間外勤務削減に取り組みます。
- ・個別施設計画の充実、建築物等の点検・診断の適正化、建築物等の修繕・更新の適正化、遊休資産の有効活用と適正処分、情報基盤の整備と予算管理、インフラ整備・修繕等の公民連携の推進に取り組みます。

## 2 部の経営資源

### (1) 部の体制

職員数	66 人	うち	正職員	43 人	・	会計年度 任用職員	23 人	人件費	正職員	322,629 千円	会計年度 任用職員	51,747 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	------	-----	-----	------------	--------------	-----------

※R6職員平均給与( 7,503 千円)ベース

※予算計上額

### (2) 事業規模

歳入予算額	487,473 千円	歳出予算額	1,545,499 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算小事業数	37 事業	担当課数	5 課
-------	------------	-------	--------------	-------------	----------	-------	------	-----

## 3 部の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

優先順位	推進施策	令和11年度までに実現したい成果
1	5 防災・安全 1 災害に強いまちづくりの推進 1 防災力の強化・充実 (防災危機管理課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域防災の要である自主防災組織との連携を深め、地域の実情に応じた主体的な活動を全力で支援します。</li> <li>●関係機関と連携した率先避難促進の取組により、市民の適切な避難行動が自発的に行われるための体制づくりを推進し、災害時の「逃げ遅れゼロ」の実現を目指します。</li> <li>●関係機関・関係団体等と連携し、災害時の避難行動要支援者に対する支援体制の充実に取り組みます。</li> <li>●防災アドバイザー制度や防災専門員等による出前トーク・研修会などで、市民の防災に関する意識啓発を進めます。</li> </ul>
2	8 行政経営 1 持続可能な行政マネジメントの実践 1 機能的な組織体制と人材育成 (人事課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●定年延長制度の導入等、人事制度が変遷していくなかであっても、将来にわたって安定的な行政運営と多様化する行政ニーズに応えるため、中長期的視点に立った採用を行うとともに、組織力が発揮できる効果的な人員配置により、職員数の適正化に努めます。</li> <li>●人材育成基本方針を踏まえ、職員の能力開発・能力向上に資する研修を実施し、職員個人の資質を高めるとともに、組織としての能力向上につなげ、組織の活性化を図ります。</li> </ul>
3	8 行政経営 1 持続可能な行政マネジメントの実践 4 適正で効率的な事務執行 (人事課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●組織の生産力向上と業務効率化を進めることで、時間外勤務の削減につなげます。</li> <li>●定年延長制度の導入により今後職員数の増加が予測されるが、人事評価制度等の人事制度と連動した給与制度の構築により、人件費の適正化に努めます。</li> </ul>
4	8 行政経営 1 持続可能な行政マネジメントの実践 4 適正で効率的な事務執行 (法務コンプライアンス課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●社会情勢の変化や国等の新たな制度に的確に対応するとともに、公益通報制度等も活用した職員のコンプライアンスの徹底、資質の向上に努め、多様化・複雑化する行政需要に適切に対処します。</li> <li>●市の保有する情報の一層の公開を図り、市民等が必要とする市政情報が適時に、かつ、適切な方法で広く市民等に提供されるよう、情報提供の充実に取り組みます。</li> </ul> <p>市民と行政が共有する財産である公文書を統一的な取扱いにより適正に管理し、同時に情報公開に即応できるよう取り組みます。</p>
5	8 行政経営 1 持続可能な行政マネジメントの実践 4 適正で効率的な事務執行 (総務課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誰もが利用しやすい庁舎を整え、利便性を向上させます。</li> </ul>
6	6 環境共生・人権 2 環境保全の推進 2 脱炭素社会の実現 (総務課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公用車にEVなどの環境配慮型車両を計画的に導入し、環境負荷の軽減を図ります。</li> </ul>
7	8 行政経営 1 持続可能な行政マネジメントの実践 2 公共施設等総合管理の推進 (施設マネジメント課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今後の公共施設等の利用需要を踏まえ、全体的・長期的な視点から更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行い、財政負担を軽減・平準化し、市民サービスの向上につながる公共施設等の配置を進めます。公共施設等総合管理計画「周南市公共施設再配置計画」で定める令和16年度に公共建築物の延床面積を計画策定時(平成27年7月1日基準)から13.2%削減する目標のマイルストーンとして、令和11年度までに9.9%削減します。</li> </ul>